

令和5年度 学校評価

■ そう思う
 ■ どちらかといえば、そう思う
 ■ どちらかといえば、そう思わない
 ■ そう思わない
 ■ わからない

①いのちを大切にできる心の教育の充実といじめや不登校への細やかな対応

1 一人一人の児童生徒の尊重	2 道徳・心の教育の充実
学校は、一人一人の子どもを大切にされた指導や対応ができていますか。	学校は、豊かな人間性を育む心の充実に努めていると思いますか。（礼儀、生命尊重、思いやりなど）
考察 「一人一人の児童生徒の尊重」については、肯定的評価「3・4」の割合は児童87%、保護者89%であり共に高く、毎月のきずなアンケートの取組など、子どもの訴えに細やかに対応している成果であると考えます。「道徳・心の教育」については、保護者の「4」の割合が減少しており、保護者へ取組の発信に努めたい。	

②確かな学力の向上と社会の変化に対応した教育の推進

3 授業力向上	4 タブレット端末活用
先生方は、わかる授業、楽しい授業づくりに努めていると思いますか。	子どもは、タブレット端末を活用して学習していると思いますか。
考察 「わかる授業、楽しい授業づくり」については、児童の「3・4」の割合は今年度は6ポイント上がり91%と高い評価となっている。更に授業研究に力を入れ、授業力向上を図りたい。タブレット端末については、教師の評価が昨年度より12ポイント下がっており、活用の仕方について研究を深める必要がある。	

③教員が子どもと向き合うための体制の整備

5 学校の支援体制	6 共生社会を担う人材の育成
学校は、支援を必要とする子どもの教育について、共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。	学校が行っている「交流及び共同学習」等は、相互理解につながっていると思いますか。
考察 「交流及び共同学習の効果」については、児童、保護者ともに「3・4」の割合が昨年度に比べ下がっており、「わからない」と回答した割合が増えている。本校では特別支援学級と通常学級の交流は盛んに行っているが、今後も共生社会を担う人材の育成という観点で理解を深めていけるように啓発に努めたい。	

④ 学習に集中できる教育環境づくりと安全対策の推進																																				
7 安全と事故防止	8 家庭や地域との連携協力																																			
学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。	学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。																																			
<table border="1"> <caption>Question 7: Safety and Accident Prevention</caption> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Blue (%)</th> <th>Orange (%)</th> <th>Grey (%)</th> <th>Yellow (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保護者</td> <td>20</td> <td>60</td> <td>15</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>生徒</td> <td>85</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>45</td> <td>50</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Blue (%)	Orange (%)	Grey (%)	Yellow (%)	保護者	20	60	15	5	生徒	85	10	5	0	教職員	45	50	5	0	<table border="1"> <caption>Question 8: Collaboration with Family and Community</caption> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Blue (%)</th> <th>Orange (%)</th> <th>Grey (%)</th> <th>Yellow (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保護者</td> <td>35</td> <td>40</td> <td>15</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>55</td> <td>45</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Blue (%)	Orange (%)	Grey (%)	Yellow (%)	保護者	35	40	15	10	教職員	55	45	0	0
Category	Blue (%)	Orange (%)	Grey (%)	Yellow (%)																																
保護者	20	60	15	5																																
生徒	85	10	5	0																																
教職員	45	50	5	0																																
Category	Blue (%)	Orange (%)	Grey (%)	Yellow (%)																																
保護者	35	40	15	10																																
教職員	55	45	0	0																																
<p>考察 「安全と事故防止」については、児童の[3・4]の割合は98%と高く「自分の命は自分で守る」という意識が浸透してきていると思われるが、保護者の評価は12ポイント下がり78%であった。学校での取組を家庭としっかり共有したい。また登下校指導については地域の協力を広げていけるようお願いしていきたい。</p>																																				

④ 学習に集中できる教育環境づくりと安全対策の推進																																									
9 学校独自1	10 学校独自2																																								
学校は、児童が自分や他の人を大切にできる心をもてるような学びの場になっていると思いますか。	学校は、児童が主体的に考え行動し、達成感や成就感を味わえる教育活動に取り組んでいると思いますか。																																								
<table border="1"> <caption>Question 9: School独自1</caption> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Blue (%)</th> <th>Orange (%)</th> <th>Grey (%)</th> <th>Yellow (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保護者</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>15</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>生徒</td> <td>75</td> <td>15</td> <td>10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>40</td> <td>55</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Blue (%)	Orange (%)	Grey (%)	Yellow (%)	保護者	40	40	15	5	生徒	75	15	10	0	教職員	40	55	5	0	<table border="1"> <caption>Question 10: School独自2</caption> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Blue (%)</th> <th>Orange (%)</th> <th>Grey (%)</th> <th>Yellow (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保護者</td> <td>35</td> <td>50</td> <td>10</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>生徒</td> <td>45</td> <td>35</td> <td>15</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>35</td> <td>55</td> <td>10</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Blue (%)	Orange (%)	Grey (%)	Yellow (%)	保護者	35	50	10	5	生徒	45	35	15	5	教職員	35	55	10	0
Category	Blue (%)	Orange (%)	Grey (%)	Yellow (%)																																					
保護者	40	40	15	5																																					
生徒	75	15	10	0																																					
教職員	40	55	5	0																																					
Category	Blue (%)	Orange (%)	Grey (%)	Yellow (%)																																					
保護者	35	50	10	5																																					
生徒	45	35	15	5																																					
教職員	35	55	10	0																																					
<p>考察 問9について、児童の「3・4」の割合は91%と非常に高く、道徳教育や人権教育をはじめ心を耕す教育活動の成果だと考える。問10については、「1・2」と回答した児童が15%いるため、興味・関心を高めるような活動や達成感や成就感を味わわせる活動を更に取り入れ自信を持たせたい。</p>																																									

④ 学習に集中できる教育環境づくりと安全対策の推進																					
11 学校独自3																					
学校は、児童が様々な教育活動を最後までがんばれる教育支援ができていますか。																					
<table border="1"> <caption>Question 11: School独自3</caption> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Blue (%)</th> <th>Orange (%)</th> <th>Grey (%)</th> <th>Yellow (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保護者</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>15</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>生徒</td> <td>65</td> <td>25</td> <td>10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>35</td> <td>65</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Blue (%)	Orange (%)	Grey (%)	Yellow (%)	保護者	40	40	15	5	生徒	65	25	10	0	教職員	35	65	0	0	
Category	Blue (%)	Orange (%)	Grey (%)	Yellow (%)																	
保護者	40	40	15	5																	
生徒	65	25	10	0																	
教職員	35	65	0	0																	
<p>考察 問11については、肯定的評価「3・4」の割合は教職員は100%に対して、児童は89%、保護者は79%と開きが見られた。児童の気持ちに寄り添い、最後まで頑張ることができるような個に応じた支援のあり方を検討し、家庭とも共有しながら、支援の充実を図りたい。</p>																					

来年度の具体的な取組について

○児童が主体的に課題を見つけ、粘り強く取り組む態度を育てるために、実態把握に努め、個別最適な学びの充実や自己表現できる場の工夫に取り組む。具体的には、タブレットの効果的な活用を行った授業の推進や学級会・児童会・各種行事等に発表力向上のための時間設定等を更に行っていく。

○地域と共に進める教育活動（総合的な学習の時間におけるゲストティーチャーを交えた活動）や登下校の安全対策など、地域との連携を強化するために、PTAや各種団体長を交えた地域連携会議を実施する。

○特別支援教育の推進のために、職員の意識向上を図る研修の実施、児童の理解を図る場の設定、保護者啓発等を行い、学校全体で特別支援教育を推進する。

学校関係者評価

○学校において人権教育など様々な取組がなされており、子どもや保護者にとってもとてもありがたい。

○ソーシャルスキルトレーニングの取組は小規模校だからこそ大切な良い取組であると思う。

○家庭や地域との連携については、保護者自身が地域との関係が薄くなってきている。

○外国語の授業では、日本語を使うとそこで学びが止まってしまうので、英語だけで授業を進めていくようにしてほしい。